



No.27

中・四国ブロック研修会開催報告

前期指導者学習会

簡単！子どもが作れる洋風生け花

編集長のイチ推シ！

お寺で簡単アウトドア体験

マシュマロ焼きを楽しんで味わう



ごもんしゅさま

私の所属する組では、小学3年生から中学生を対象に毎年、児童念仏奉仕団に参加しています。昨年、私の息子も小学3年生になりましたので、私は引率者として一緒に参加させていただき、ご本山に参拝いたしました。

ご存知の方も多いと思いますが、児童念仏奉仕団では清掃奉仕の他に、いろいろなゲームやクイズをしながら本願寺の中を探検する時間もあります。息子も楽しんでいる様子でした。また、家ではあまり掃除は手伝ってくれないような気がするのですが、清掃奉仕の時間、一生懸命ぞうきんがけするところを見て感心いたしました。

この年は、児童念仏奉仕団においても伝灯奉告法要がご門主さまご導師のもと勤められました。そうして、閉会式も終わった後、息子がふと私にこう言いました。「ごもんしゅさまって、あんまりしゃべらんよねえ」と。私は子どもの視点におもしろさを感じました。また、子どもの口から「ごもんしゅさま」という言葉が出てくるとは思いませんでしたので、そのこともおもしろく感じました。息子は別院の「報恩講子ども大会」にも参加するせいか、「ほうおんこう」という言葉も知っています。

私たちは知らない間に、お育てに遇わせていただき、少しずつ育まれているのかな、と思います。

(高田北組敬覚寺 高橋俊道)

子どもの声が聞こえるお寺に

2018(平成30)年度

中・四国ブロック

少年連盟指導者研修会

四州教区



平成三十年六月十八日(月)〜十九日(火)に「中・四国ブロック少年連盟指導者研修会」が四州教区の担当により、本願寺塩屋別院にて開催されました。遠近各地より60名の参加がありました。

1日目の研修は、思春期保健相談士であり助産師として三千人を取り上げた内田美智子先生に「いのちをいただいてつなぐこと〜愛されて育ついのち〜」との講題で講演いただきました。命がけで産んだ子どもは命がけで育てなければなりません。子ども達は、見、聞、経験したことを記憶に留めています。子どもの生きる力になる記憶と、生きる力を奪う記憶がある。発達の途中で、子どもの心を傷つけてしまうマルトリートメント(子どもに対して不適切な関わり)があると、苦しみを回避するように脳が変形していくのだと言われました。子どもはどれだけ暴力や暴言をぶつけられても捨てられたくないのだから耐える。そして虐待はエスカレートしていく。また、虐待をする親ほど、子どもを引

マルトリートメント例

- ・暴力を受けること、夫婦喧嘩や家庭内暴力を見ること
- ・暴言「こんなこともできないのか」「産まなきゃ良かった」
- ・他の子と比較して侮辱する
- ・スマートフォンを見て向き合わない、自分を優先させるためにスマートフォンを与えっぱなしにする

き取りたがるのだそうです。「乳児には胸を、幼児には手を、学童には目を、中高生には心で接しましょう」と先生は言われました。

誰の言葉だったか「日本は幸せのどん底」という言葉を思い出しくなりました。

弁当を作り、食事も与えているし塾の送り迎えもしているのにと親は言う。手のかけ時とかけ方を間違えてはなりません。現代では子どもに素ラーメン、朝にはふりかけごはんのみ、パンだけという家庭が多いのだそうです。

孤独を感じる子ども達

(ユニセフ幸福度調査)

オランダ	2.9%
イギリス	5.5%
ドイツ	6.2%
フランス	6.4%
カナダ	7.6%
日本	29.8%



綾川町さぬきうどん研究会の皆さん



捏ねて伸ばしてうどんを作りました

どう食べるか 何を食べるか 食べたものは 生きること 食べたものの記憶は残ります。 「子どもが育つにはたった一人の親がいればいい。あなたが誰かの一人になればいい」と講演を締めくくられました。

2日目の研修は、讃岐うどん作りを学びました。講師は綾川町さぬきうどん研究会より16名の方々が来られました。この会は1989年2月4日に発足され、讃岐うどんの発祥の地である綾川町の伝統を継承し、うどんの文化の普及並びに発展を図るために文化的、技術的活動を行われておられます。

私たちは最初にうどんの歴史を1時間学び、その後にごどん作りを体験しました。ちなみに日本3大うどんは、1つ目が秋田県の稲庭うどん、2つ目が香川県の讃岐うどん、3つ目が群馬県の水沢うどんだそうです。諸説あるそうですが、1つ目を讃岐と言わない所は謙そんしてなのか奥床しい所なのかと思っていると、先生から一般的意見であり、言った者勝ちの部分でもありました。

さて本題のうどん打ちですが、先生の指導を一生懸命聞いて、みんなにはぐれないよう、上手にできるか緊張しました。しかし基本的に何も考えなくとも指導に従えば完成します。指導者が多いので助かりました。



できあがったうどんを美味しくいただきました

実際に子ども会などで、指導者の居るうどん作りはおすすり出来ます。大人と違い子どもたちの打つうどんは、もっと個性的な物が出来ることは凄く想像でき、きっと楽しい日になると思います。

各寺院の子ども会でもうどん打ちをしてみたいかがでしょうか。

平成31年度は安芸教区にて中・四国ブロック少年連盟指導者研修会を開催いたします。どうぞ皆さまのご参加お待ちしております。

前期指導者学習会

簡単！子どもが作れる洋風生け花

平成30年4月24日（火）

於：本願寺広島別院 大会議室

前期指導者学習会をフラワーショップスタッフの西岡 愛先生を講師にお迎えし行いました。子どもと楽しく作るためのポイントを教えていただきながら、実際に参加者全員でお花を生けていきました。

生けるための器は、今回は100円均一ショップで購入したものを使用しましたが、牛乳パックに絵を描いたものやラッピングして手作りしても面白いとのことでした。器にオアシス（花屋で購入できるスポンジ状のもの）を入れ、花を挿していきます。テーブルの真中に飾るための生け方「四方見（しほうみ）」のスタイルを学びました。四方見は真上から見ると丸い形、真横から見ると”かまぼこ”のような形になるように生けます。

完成後、個性豊かに出来上がった生け花を参加者同士でお互いに見て楽しみました。子ども会では、子どもたちの豊かなセンスで素敵な作品ができるのではないのでしょうか。



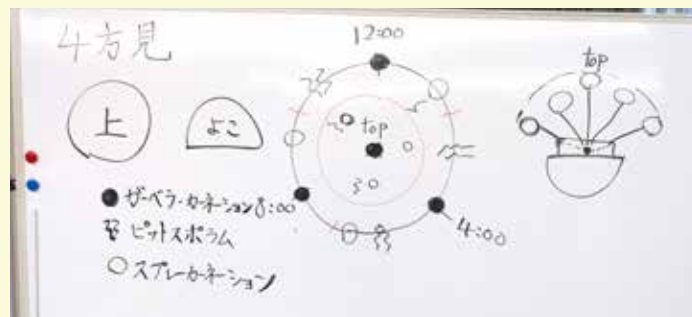
恵泉フラスクール教師資格1級をお持ちの西岡愛先生



実際に生け花を生けました



楽しみながらも真剣な表情です



安芸教区少年連盟では様々な講師をお招きし学習会を開催しています。是非連盟への加盟登録をお願いいたします。

ナモアミ学習帳

書いて味わう写経ノート

らいはいのうた 正信偈

- ・大人も子どもも使える写経ノート
 - *初めはお手本をなぞって書きます
 - *次は自分で書いてみます
- ・ご門徒の皆様にも喜ばれています

安芸教区少年連盟（本願寺広島別院内）にて頒布

200円

お寺でお手軽アウトドア体験 マシュマロ焼きを楽しんで味わう

日曜学校や子ども会などで手軽にできるアウトドア体験のご紹介です。

マシュマロは空気を多く含んでいるためふわっとした食感が特徴です。そのまま食べても美味しいですが、焼くとまた違った食感が楽しめます。火で炙るだけというお手軽さもあり、バーベキュー後に楽しむスイーツとしても人気です。

火を扱うことが少なくなった子ども達にとって、焼きマシュマロを通じて火に接する事で、火が熱いもので、扱い方によって便利であったり危険があるということを経験するよい機会にもなるのではないのでしょうか。



- ・炙る時は非常に熱いので軍手の着用をお勧めします
- ・マシュマロの中が熱々なので食べる時には注意しましょう



材料・準備物

- ・マシュマロ
 - ・クラッカー
 - ・チョコレート
 - ・竹串
 - ・炭火 など
- ・ビスケットはリッツやクラッカーなど塩気のある方がマシュマロの甘さに負けずに美味しく頂けます
- ・竹串が刺しやすく抜きやすいのでお勧めです



スモアとは

スモアとは「SOME MORE (もう少し欲しい)」の省略形です。アメリカ合衆国やカナダでは、キャンプファイヤーの際に人気のデザートです。

串に刺して中が溶けるまで焼いたマシュマロを、チョコレートをのせたグラハムクラッカー2枚で挟みます。焼いたマシュマロの熱でチョコレートが少し溶けるのが理想的な状態の仕上がります。これが「スモア」という食べ物です。

その①

マシュマロを火で焼いて食べる



マシュマロはそのまま食べても美味しいですが、焼くとまた違った食感が楽しめます。

【作り方】

- ①竹串などにマシュマロを刺す
- ②火に近づけてちょっとふくらむまでひっくり返ししながら焼く(ほんのりきつねいろ)

その②

焼いたマシュマロをクラッカーに挟んで食べる



甘いものが苦手な方にはお手軽スモア

【作り方】

- ①竹串などにマシュマロを刺す
- ②火に近づけてちょっとふくらむまでひっくり返ししながら焼く(ほんのりきつねいろ)
- ③焼いたら塩味のついたリッツなどのクラッカーで挟み、串を抜く

その③

焼いたマシュマロとチョコレートをクラッカーに挟んで食べる



トロトロ、ふわふわ、サクサク! 家でも外でも簡単にできる、あったかデザート

【作り方】

- ①竹串などにマシュマロを刺す
- ②火に近づけてちょっとふくらむまでひっくり返ししながら焼く(ほんのりきつねいろ)
- ③焼いたらチョコレートと一緒にクラッカーで挟み、串を抜く